

〔論文〕

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (9)

樋口 勇夫

名古屋学院大学国際文化学部

要 旨

幾つかのJ-POP広東語カバー曲では、オリジナル曲の楽音の高さを、ある特定の音符だけ個別に変えてあり、それはその音符に対応する歌詞の漢字の声調と関係がありそうである。

拙稿「(1)～(5)」(2010～2014)にて、1984年から2010年のJ-POP広東語カバー曲、計50曲を例にその様相を探り、拙稿「まとめ(その1)・(その2)」(2015a・2015b)にて50曲のまとめを行なった。拙稿「(6)」(2016)にて、オリジナル曲の楽音の高さを、広東語カバー曲では下降する2楽音に変えてあり、且つ、その歌詞の漢字声調が「第1声(陰平)」の場合について、同一歌手が歌っている共通語カバー曲と比較することにより、広東語カバー曲特有の様相を探った。その後、引き続き拙稿「(7)・(8)」(2018・2019)にて、新たに20曲、これまでに計70曲を分析した。

本稿では、1986年から2007年までのJ-POP広東語カバー曲10曲を例に、引き続きその様相を探る。

キーワード：声調, 楽音, 広東語, カバー曲, J-POP

The influence of Chinese character tones on the musical sounds in some Cantonese versions of Japanese pop songs (9)

Isao HIGUCHI

Faculty of Intercultural Studies
Nagoya Gakuin University

発行日 2021年10月31日

0. はじめに

本稿では、拙稿「(1)～(5)」(2010～2014) および「(7)・(8)」(2018・2019) に引き続き、それらとは別のJ-POP広東語カバー曲10曲を対象に、調査を行なった。

0.1 広東語の声調

広東語の声調は表1の通り¹⁾。

表1

				-p, -t, -k 韻尾	
調類	陰平	陰上	陰去	上陰入	下陰入
千島式ローマ字声調No.	第1声	第2声	第3声	第1声	第3声
調値	□55 (～□53) ²⁾	▧35	▨33	□5	▨33
調値の型	高平 (～高降) ²⁾	高昇	中平	高平	中平
調類	陽平	陽上	陽去	陽入	
千島式ローマ字声調No.	第4声	第5声	第6声	第6声	
調値	□21	▧23	▨22	□2 / ▨22	
調値の型	低降	低昇	低平	低平	

0.2 拙稿「(8)」(2019) までにおける調査結果

拙稿「(1)～(5)」(2010～2014) および「(7)・(8)」(2018・2019) にて、1977年から2010年までのJ-POP広東語カバー曲、計70曲³⁾を調査し、以下のことがわかった。

広東語カバー曲で楽音の高さを変えてある場合は、次の幾つかのタイプに分類できる。(〔 〕内は各タイプの略称。)

1. 当該音節の声調と関係が有る。

1.1 音節末調値がオリジナルの楽音の高さに合わない。

1.1.1 [その1音節] その1音節の高さを変える。

1.1.2 [数音節] 前後数音節をまとめて高さを変える。

1.1.3 前後数音節をまとめて、高さだけでなく、リズムまで変える。

1.1.3.1 [別部分 (有)] 同じ曲の別の部分を転用する。

1.1.3.2 [リズム] 比較的大胆に新たなリズムを創作する。

1.2 [陰平53] 「第1声 (陰平)」の高降調の方の調値「□53」に合うように、下降する2楽音に変える。

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (9)

- 1.3 [陰上35]「第2声(陰上)」の上昇調の調値「□35」に合うように、上昇する2楽音に変える。
 - 1.4 [陽上23]「第5声(陽上)」の上昇調の調値「□23」に合うように、上昇する2楽音に変える。
 - 1.5 [音程] 直前/直後の音節との音程が広すぎる/狭すぎるので、適切な音程に調整してある、と考えられる。
 - 1.6 [加える] オリジナルには無い楽音を加える。
2. 当該音節の声調と関係が無い。
- 2.1 [一楽音に] 上昇/下降する2(～3)楽音を1楽音に変える。
 - 2.2 [向かう] 直後の、より高い/低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音または同一の高さの2楽音を、カバーでは上昇/下降する2(～3)楽音に、或いは、直前の楽音から直後の楽音への渡りとなる1楽音に、それぞれ変えてある、と考えられる。
 - 2.3 [消失音] オリジナルにおける直前/直後の音を変えた結果、オリジナルのメロディーラインから消失した音を補うために、二次的に、オリジナルにおける直前/直後の音に変えてある、と考えられる。
 - 2.4 [音程保つ] オリジナルにおける直前/直後の音を変えた結果、オリジナルにおけるその音との音程を保つために、二次的に変えてある、と考えられる。
 - 2.5 [別部分(無)] 同じ曲の別の部分を転用する。
 - 2.6 [不明] 目下のところ、理由不明。

0.3 調査対象とした曲

調査対象とした曲は、表2の通りである。

「No.」欄は、本稿で扱う順で、広東語カバー曲の発表年順（広東語カバー曲の発表年が同じ場合は、オリジナル曲の発表年月日順）。

「調」欄の、大文字はMajor（長調）を、小文字はminor（短調）を、それぞれ表わす。

カバー曲の「調」欄の網掛けは、オリジナル曲と異なることを示す。

表2

No.	カバー曲				オリジナル曲			
	年	曲	調	歌手	年	曲	調	歌手
1	1986	跳舞街	e	陳慧嫻	1985	ダンシング・ヒーロー (Eat You Up)	f [#]	荻野目洋子
2	1987	貪貪貪	c	陳慧嫻	1986	六本木純情派	d	荻野目洋子
3	1987	裝飾的眼淚	b ^b	梅艷芳	1987	駅	c [#]	竹内まりや
4	1990	離別	f [#]	鄭秀文	1989	シングル・アゲイン	e	竹内まりや
5	1993	電話愛人	c	草蜢	1990	告白	e	竹内まりや

6	1994	9990次想她	d	鄭伊健	1992	シュラバ★ラ★バンバ (SHULABA-LA-BAMBA)	e-f-e	サザンオール ルスターズ
7	1994	海角天涯	F	周華健	1993	島唄	E	THE BOOM
8	1995	月亮下 求你一吻	f [#]	黎明	1993	エロティカ・セブン (EROTICA SEVEN)	a	サザンオール ルスターズ
9	2003	滿天飛	E	盧巧音	2003	true blue	F	ZONE
10	2007	不再同哭	b	王友良	2002	もらい泣き	g	一青窈

楽譜は、筆者が音源を聞いて記譜した。カバー曲の調がオリジナル曲と異なる場合は、比較し易いように、オリジナル曲の方を移調し、カバー曲の方の調に揃えた。従って、本稿中で言及するオリジナル曲の楽音の高さは、カバー曲と同一の調に移調した後のものである。

「調形（平ら／昇り／降り）に関わらず、声調の始点ではなく、終点に関与している」（Chan 1987）に基づき、楽譜中、調値イメージの下に、音節末の調値を数字で示す。また、「第1声（陰平）」の字が、下降する2楽音に対応する場合（高降調□53の方を用いる）や（拙稿2010）、「第2声（陰上）」（□35）の字が、上昇する2楽音に対応する場合（拙稿2013b）、および、「第5声（陽上）」（□23）の字が、上昇する2楽音に対応する場合（拙稿2018）は、「終点だけでなく始点も関与している」ので、それぞれ、「53」「35」「23」のように、音節初頭・末尾とも表示して下線を引く。


尚、オリジナル曲の楽音が、カバー曲ではリズムのみ異なる場合は、「楽音の高さを変えていない」と見なす。

1. 陳慧嫻 1986「跳舞街」（荻野目洋子 1985「ダンシング・ヒーロー（Eat You Up）」）

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・A'・B・A''・A'''・Cに分ける。

1.1

A (1～4小節目)

①	
	あ い し て る よ な ん て さ そ っ て も く れ な い
①	
	差 一 分 鐘 一 天 就 黑 曬 毋 需 急 於 趕 計 成 敗
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
	5 5 5 5 3 5 2 5 3 1 5 5 5 5 3 1 2

①「天 tin¹□」(音節末調値5)は、直後の「就 zau⁶□」(同2)の「si」より高くなるように、オリジナルの「si」をカバーでは「mi」に上げてある。

1.2

A' (1～4小節目)

②		③	
	ガ ラ ス の く つ な ら ほ し く ず に か え て ま よ		
②		③	
	不 必 將 音 量 收 細 黃 昏 的 燈 色 風 裡 搖 曳 米 色		
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
	5 5 5 5 2 5 3 1 5 5 5 5 5 3 1 2 3 5		

②「音 yam¹□」(音節末調値5)は、直後の「量 lōng⁶□」(同2)の「si」より高くなるように、オリジナルの「si」をカバーでは「mi」に上げてある。

③「搖 yiu⁴□」(音節末調値1)は、直後の「曳 yai⁶□」(同2)の「si」より低くなるように、オリジナルの「si」をカバーでは「la」に下げてある。

1.3

A'' (1~4小節目)

④⑤ ⑥⑦ ⑧	
きみがすきだなんて だきしめてもくれない	
④⑤ ⑥⑦ ⑧	
應該點起衝動心態 搖擺的風中起舞無壞	
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
5 5 5 5 5 2 5 3 1 5 5 5 5 3 1 2	

cf. A''' (1~4小節目)

④⑤⑥' ⑦' ⑧'	
ひとみにとばすの ゆうわくのレーザー ふた	
④⑤⑥' ⑦' ⑧'	
請不必心一大心一細 黃昏的景色充滿明麗 讓你	
<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
5 5 5 <u>53</u> <u>253</u> 3 1 5 5 5 5 5 3 1 2 2 3	

④「擺 bāi² 」(音節末調値5)・⑤「的 dik¹ 」(同5)・⑥「風 fung¹ 」(同5)・⑦「中 zhong¹ 」(同5)・⑧「起 hei² 」(同5)は、後述1.4 A'''メロ3小節目「昏 fan¹ 」(同5)・「的 dik¹ 」(同5)・「景 ging² 」(同5)・「色 sik¹ 」(同5)・「充 chung¹ 」(同5)の5楽音「la・la・la・la・fa[#]」を転用して、オリジナルの5楽音「fa[#]・fa[#]・fa[#]・fa[#]・mi」をカバーでは5楽音「la・la・la・la・fa[#]」に変えてある、と考えられる。

2.1

A (1～5小節目)

①

You've brea-ken my he-

②

art あ め の こ う そ く で ー

①

自 幼 不 愛 食

□ □ □ □ □

2 3 5 3 5

②

絶 對 不 食 玩 食 著 靚 衫

□ □ □ □ □ □ □ □ □

2 3 5 5 5 5 3 3 5

①「食 tā¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「fa・sol」をカバーでは1楽音「sol」に変えてある。

②「食 tā¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「fa・sol」をカバーでは1楽音「sol」に変えてある。

2.2

A (6～8小節目)・A' (1～5小節目)

③	④
クル マを とび だし たの Par-king A- rea Just get down the ni-	
⑤	⑥
ght ま ち の ピ ン ナ ッ プ ホ ー イ が ー	
③	④
不愛貪吃只吃 橙 都 已 笑 得 燦 爛 但 你 的 臂 彎	
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
5 3 5 3 5 3 5 5 3 3 5 3 2 2 3 5 3 5	
⑤	⑥
令 我 竟 開 始 心 裡 一 變 食	
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
2 3 5 5 5 5 23 3 5	

③「橙 chāng² □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「fa・mi^b」をカバーでは1楽音「fa」に変えてある。

④「彎 wān¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「fa・sol」をカバーでは1楽音「sol」に変えてある。

⑤「開 ho¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「fa・sol」をカバーでは1楽音「sol」に変えてある。

⑥「裡 löü⁵ □」(音節頭末調値23)は、「第5声(陽上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「mi^b」をカバーでは上昇する2楽音「do・mi^b」に変えてある。

2.3

B (1～5小節目)

やさしくしないで ふりむいたら なきだしそうな

の

極度貪因你那臂彎 驅散一切冰冷 令寒日如烈火一燒

2 2 5 5 3 3 3 5 5 3 5 3 5 3 2 1 2 1 2 35 53

— 山
□
5

⑦「火 fo² □」(音節頭末調値35)は、「第2声(陰上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「la^b」をカバーでは上昇する2楽音「sol・la^b」に変えてある。

⑧「燒 siu¹ □」(音節頭末調値53)は、「第1声(陰平)」の高降調の方の調値に合うように、オリジナルの1楽音「la^b」をカバーでは下降する2楽音「la^b・sol」に変えてある。

2.4

C (2 ~ 5小節目)

⑨	⑩	⑪
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		
5 5 <u>53</u> 2 1 2 <u>53</u> 3 3 2 <u>23</u> 5 5 5		

⑨「鐘 zhung¹ 」(音節頭末調値53)は、「第1声(陰平)」の高降調の方の調値に合うように、オリジナルの1楽音「sol」をカバーでは下降する2楽音「sol・mi」に変えてある。

⑩「跟 gan¹ 」(音節頭末調値53)は、「第1声(陰平)」の高降調の方の調値に合うように、オリジナルの1楽音「si^b」をカバーでは下降する2楽音「si^b・la^b」に変えてある。

⑪「眼 ngan⁵ 」(音節頭末調値23)は、「第5声(陽上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「la^b」をカバーでは上昇する2楽音「sol・la^b」に変えてある。

2.5

C (6 ~ 9小節目)

⑫
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
5 5 5 2 1 2 <u>53</u> 5 5 3 3 5

⑫「今 gam¹ 」(音節頭末調値53)は、「第1声(陰平)」の高降調の方の調値に合うように、

オリジナルの1楽音「la^b」をカバーでは下降する2楽音「la^b・sol」に変えてある。

2.6

C' (2～5小節目)

⑬	⑭	⑮	
⑬	⑭	⑮	

⑬「早 zhou² □」(音節頭末調値35)は、「第2声(陰上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「sol」をカバーでは上昇する2楽音「fa[#]・sol」に変えてある。

⑭「貪 tām¹ □」(音節頭末調値53)は、「第1声(陰平)」の高降調の方の調値に合うように、オリジナルの1楽音「si^b」をカバーでは下降する2楽音「si^b・la^b」に変えてある。

⑮「靠 kāu³ □」(音節末調値3)の後半は、オリジナルの「la^b」のまま変える必要がなかったが、直後の「sol」というより低い楽音に向かうため、オリジナルの「la^b」を「sol」に下げている、と考えられる。

2.7

A" (1 ~ 5小節目)

⑬
What won-der-ful ni-

ght とじた シャー ツ ター に ー

⑭
是 你 使 我 貪
□ □ □ □ □
2 3 5 3 5

⑮
令 我 比 奸 商 都 要 更 貪
□ □ □ □ □ □ □ □ □
2 3 5 5 5 5 3 3 5

⑬「貪 tān¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「fa・sol」をカバーでは1楽音「sol」に変えてある。

⑮「奸 gān¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「fa・sol」をカバーでは1楽音「sol」に変えてある。

2.8

A" (6～8小節目)・A"' (1～5小節目)

⑱ ⑲ ⑳

しらないこと ならんでもたれた I'm cra-zy about yo-

㉑ ㉒

u かなり うーそくさいー

⑱ ⑲ ⑳

想要 擁有一切 只 想満足 感一浮 濫 若 你 知 我 貪

☐☐☐☐☐☐ ☐☐☐☐☐☐ ☐☐☐☐☐☐ ☐☐☐☐☐☐ ☐☐☐☐☐☐ ☐☐☐☐☐☐

5 3 5 3 5 3 5 5 3 2 35 1 2 2 3 5 3 5

㉑ ㉒

便 更加 不 應 刻意 節 省ー

☐☐☐☐☐☐ ☐☐☐☐☐☐ ☐☐☐☐☐☐ ☐☐☐☐☐☐ ☐☐☐☐☐☐

2 3 5 5 5 5 3 3 35

⑱「只 zhi²☐」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「fa・mi^b」をカバーでは1楽音「fa」に変えてある。

⑲「感 gam²☐」(音節頭末調値35)は、「第2声(陰上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「sol」をカバーでは上昇する2楽音「fa・sol」に変えてある。

⑳「貪 tām¹☐」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「fa・sol」をカバーでは1楽音「sol」に変えてある。

㉑「不 bat¹☐」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「fa・sol」をカバーでは1楽音「sol」に変えてある。

㉒「省 sāng²☐」(音節頭末調値35)は、「第2声(陰上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「fa」をカバーでは上昇する2楽音「mi^b・fa」に変えてある。

2.9

A''' (6 ~ 8小節目)

②③

あ ま い さ さ や き ち よ い な か せ る ね

②③

應 要 將 你 所 一 有 的 愛 擺 進 我 的 夾 萬

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□		
5	3	5	3	<u>35</u>	3	5	3	5	3	3	5	3	2

②③「所 so² □」(音節頭末調値35)は、「第2声(陰上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「fa」をカバーでは上昇する2楽音「mi^b・fa」に変えてある。

3. 梅艷芳 1987「裝飾的眼淚」(竹内まりや 1987「駅」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・A'・B・B'に分ける。

3.1

B (1小節目)

① ②

な つ か し さ

① ②

情 愛 已 經 一 溜

□	□	□	□	□
1	3	3	<u>53</u>	2

①「愛 oi³ □」(音節末調値3)は、直後の「已 yi⁵ □」(同3)の「mi^b」と同じ高さに揃えるように、

オリジナルの「mi^b」をカバーでは「mi^b」に上げてある。

②「經 ging¹」(音節頭末調値53)は、「第1声(陰平)」の高降調の方の調値に合うように、オリジナルの1楽音「fa」をカバーでは下降する2楽音「fa・si^b」に変えてある。

3.2

B (2～5小節目)

③~⑥	⑦ ⑧
③ ④ ⑤ ⑥	⑦ ⑧
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
5	5 3 5 2 1 2 3 5 1 5 5 5 3 5 5 3 2 3

③「走 zhou²」(音節末調値5)・④「給 kap¹」(同5)・⑤「判 pun³」(同3)・⑥「死 sei²」(同5)は、音節末調値「5・5・3・5」に合うように、オリジナルの「sol^b・fa・sol^b・mi^b・re^b・mi^b・re^b」7楽音をカバーでは「sol^b・mi^b・re^b・re^b」4楽音に変えてある。

⑦「堆 döü¹」(音節末調値5)は、直前の「人 yan⁴」(同1)の「la^b」との音程が「短7度」⁴⁾では広すぎるので、少し狭めて「短6度」⁵⁾になるように、オリジナルの「sol^b」をカバーでは「fa」に下げている、と考えられる。

⑧「當 dong¹」(音節末調値5)は、オリジナルにおける直前の「sol^b」をカバーでは「fa」に変えた結果、オリジナルのメロディーラインから消失した「sol^b」を補うために、二次的に、オリジナルにおける直前の「sol^b」に変えてある、と考えられる。

オリジナルの「fa」をカバーでは「mi^b」に下げている。

4. 鄭秀文 1990「離別」(竹内まりや 1989「シングル・アゲイン」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・A'・B・B'・A''・A'''に分ける。

4.1

A (2～5小節目)

①				②
さ る あ の ひ と の か げ に お び え て く ら				
①				②
別 了 一 星 光 今 夜 亦 已 變 少 一 張 遠 一 行 遠 方				
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □				
2 23 5 5 5 2 2 3 3 5 5 5 23 1 3 5				

①「了 liu⁵ □」(音節頭末調値23)は、「第5声(陽上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「re」をカバーでは上昇する2楽音「do[#]・re」に変えてある。

②「遠 yün⁵ □」(音節頭末調値23)は、「第5声(陽上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「la」をカバーでは上昇する2楽音「sol[#]・la」に変えてある。

4.2

A (6～8小節目)・A' (1小節目)

し	一	た	ひ	び	は	も	う	と	お	い	は	な	れ	て	し	ま	
車	票	跟	我	一	落	泊	走	一	進	深	宵	寧	靜	晚	空	中	浮
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
5	3	5	<u>23</u>	2	2	<u>35</u>	3	5	5	1	2	3	5	5	1		

③「我 ngo⁵ □」(音節頭末調値23)は、「第5声(陽上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「la」をカバーでは上昇する2楽音「sol[#]・la」に変えてある。

④「走 zhau² □」(音節頭末調値35)は、「第2声(陰上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「si」をカバーでは上昇する2楽音「la・si」に変えてある。

4.3

A' (2～5小節目)

え	ば	う	す	れ	ゆ	く	き	お	く	あ	い	し	て	い	た	
現	你	一	火	車	飛	越	逝	去	痛	悲	玻	璃	裡	回	看	這
□	□		□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
2	<u>23</u>		5	5	5	2	2	3	3	5	5	5	3	1	3	3

⑤「你 nei⁵ □」(音節頭末調値23)は、「第5声(陽上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「re」をカバーでは上昇する2楽音「do[#]・re」に変えてある。

⑥「逝 sai⁶ □」(音節末調値2)は、直前の「越 yüt⁶ □」(同2)の「sol[#]」と同じ高さに揃え

るように、オリジナルの「la」をカバーでは「sol[#]」に下げている。

⑦「璃 lei¹ □」(音節末調値5)は、直前の「玻 bo¹ □」(同5)の「do[#]」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「si」をカバーでは「do[#]」に上げてある。

4.4

B (2～5小節目)

⑧	⑨	⑩
<p>5 1 1 3 2 5 5 3 2 3 <u>53</u> 1 5 3 2 1 5 5 3 2 3</p>		

⑧「悄 chiu² □」(音節末調値5)の後半は、オリジナルの「la」のまま変える必要がなかったが、直後の「re」というより低い楽音に向かうため、オリジナルの「la」を「re」に下げている、と考えられる。

⑨「多 do¹ □」(音節頭末調値53)は、「第1声(陰平)」の高降調の方の調値に合うように、オリジナルの1楽音「sol[#]」をカバーでは下降する2楽音「sol[#]・do[#]」に変えている。

⑩「份 fan⁶ □」(音節末調値2)の後半は、オリジナルの「sol[#]」のまま変える必要がなかったが、直後の「fa[#]」というより低い楽音に向かうため、オリジナルの「sol[#]」を「fa[#]」に下げている、と考えられる。

⑭「追 zhöü¹ □」(音節頭末調値53)は、「第1声(陰平)」の高降調の方の調値に合うように、オリジナルの1楽音「si」をカバーでは下降する2楽音「si・la」に変えてある。

4.7

B' (6～8小節目)

ぐ ら い く れ て も い い の に

我 擲 碎 心 中 所 有 忘 掉 理 一 由

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □

3 2 3 5 5 5 3 2 2 3 1

⑮「有 yau⁵ □」(音節末調値3)は、オリジナルの「fa#」のまま変える必要がなかったが、後ろの「mi#」に揃えるように、オリジナルの「fa#」を「mi#」に下げている。

⑯「理 lei⁵ □」(音節末調値3)の後半は、オリジナルの「la」のまま変える必要がなかったが、直後の「fa#」というより低い楽音に向かうため、オリジナルの「la」を「fa#」に下げている、と考えられる。

4.8

A" (2～5小節目)

⑰			
て	く	まちなみのよう	に もとにはもど
⑰			
著	我	一	カ式帯内是那愛歌
□	□	□ □ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □ □
2	23	5 5 3 2 2 3 3	5 5 3 1 3 5

⑰「我 ngo^5 □」(音節頭末調値23)は、「第5声(陽上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「re」をカバーでは上昇する2楽音「 $do^\# \cdot re$ 」に変えてある。

4.9

A" (6～8小節目)・A"' (1小節目)

⑱			
れ	ない	わかきひのふたり	かのじよをえら
⑱			
飄	過	偏要令我想到很多	曾在我的生辰
□	□	□ □ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □ □
5	3	5 3 2 3 5 3 5 5	1 2 3 5 5 1

⑱「很 han^2 □」(音節末調値5)は、オリジナルの「 $do^\#$ 」のまま変える必要がなかったが、直前の「la」から、直後の「 $do^\#$ 」という、より高い楽音に向かうため、渡りとなる1楽音として、オリジナルの「 $do^\#$ 」をカバーでは「si」に下げてある、と考えられる。

4.10

A''' (2 ~ 5小節目)

⑬	⑳
ん だ	わ け さ え き け ず に た だ き せ つ は
贈 你 一	一 生 初 夜 被 愛 灼 死 一 今 天 再 回 看 這
2 23	5 5 5 2 2 3 3 35 5 5 3 1 3 3

⑬「你 nei⁵ □」(音節頭末調値23)は、「第5声(陽上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「re」をカバーでは上昇する2楽音「do[#]・re」に変えてある。

⑳「死 sei² □」(音節頭末調値35)は、「第2声(陰上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「do[#]」をカバーでは上昇する2楽音「si・do[#]」に変えてある。

4.11

A''' (2 ~ 5小節目)

㉑
な が れ み う し な っ た や く そ く
一 套 戲 仍 是 傷 痛 沒 餘 地 沒 轉 機
5 3 3 1 2 5 3 2 1 2 2 5 5

㉑「套 tou³ □」(音節末調値3)は、直後の「戲 hei³ □」(同3)の「si」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「re」をカバーでは「si」に下げている。

5. 草蜢 1993 「電話愛人」(竹内まりや 1990 「告白」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・B・C・A'に分ける。

B (5～8小節目)

①②						③④		⑤⑥	
な が いっ き ひ と び こ え て ー と き め く の よ									
① ②						③ ④ ⑤ ⑥			
□ 渴 想 妳 的 吻 終 於 也 未 能 卻 咀 角 已 續 紛									
☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐									
5 3 5 3 5 3 5 5 3 2 1 3 5 3 3 5 5									

①「卻 kōk³ ☐」(音節末調値3)・②「咀 zhōu² ☐」(同5)・③「角 gok³ ☐」(同3)・④「已 yi⁵ ☐」(同3)・⑤「續 ban¹ ☐」(同5)・⑥「紛 fan¹ ☐」(同5)は、音節末調値「3・5・3・3・5・5」に合うように、オリジナルの「sol・la・sol・la・si・si」6楽音をカバーでは「do・do・do・do・re・re」6楽音に変えてある。

6. 鄭伊健 1994 「9990次想她」(サザンオールスターズ 1993 「シュラバ★ラ★バンバ (SHULABA-LA-BAMBA)」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・B・B'・C・A'に分ける。

6.1

A (2 ~ 5小節目)

①
らばあ なばじょしふ ゆう ー ー あ こがれの Par-a-dise Par-a-dise あい

①
我的 心中 只 一有她 是 我竟 十分 之愛 她 沒 其它 為

 3 5 5 5 5 3 5 2 3 5 2 5 5 3 5 2 1 5 2

①「只 zhi² 」(音節末調値5)の後半は、オリジナルの「re」のまま変える必要がなかったが、直後の「do」というより低い楽音に向かうため、オリジナルの「re」を「do」に下げている、と考えられる。

6.2

A (6 ~ 9小節目)

② ③ ④
の ばら ばだんしも ゆ ー ー みをよせりゃカモなるむげん だい

② ③ ④
了她 花心 不 再花 讓 我講 九一千 九一百 九一十次 想 她

 3 5 5 5 5 3 5 2 3 5 35 5 35 3 35 2 3 5 5

②「九 gau² 」(音節頭末調値35)は、「第2声(陰上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「mi」をカバーでは上昇する2楽音「mi・fa」に変えてある。

③「九 gau² 」(音節頭末調値35)は、「第2声(陰上)」の上昇調の調値に合うように、オリ

⑬「那 na⁵ □」(音節末調値3)は、オリジナルの下降する2楽音「fa・re」をカバーでは1楽音「fa」に変えてある。

⑭「條 tiu⁴ □」(音節末調値1)は、直後の「門 mun⁴ □」(同1)の「re」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「la」をカバーでは「re」に下げている。

6.5

C (1小節目)

⑮ ⑯ ⑰

そ り や だ い

⑮ ⑯ ⑰

我 想 一 她

□ □ □

3 35 5

⑮「我 ngo⁵ □」(音節末調値3)は、オリジナルの「do」のまま変える必要がなかったが、後ろの「re」に揃えるように、オリジナルの「do」を「re」に上げてある。

⑯「想 söng² □」(音節頭末調値35)は、「第2声(陰上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「re」をカバーでは上昇する2楽音「do・re」に変えてある。

⑰「她 ta¹ □」(音節末調値5)は、直前の「想 söng² □」(同5)の「re」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「fa」をカバーでは「re」に下げている。

6.6

C (2 ~ 5小節目)

⑮	⑲ ⑳㉑㉒㉓ ㉔ ㉕㉖㉗
すきな E-RI- KO E-RI-KO I'm so blue — — — — to-night Xがすご	
⑮	⑲ ⑳㉑㉒㉓ ㉔ ㉕㉖㉗
她卻 將那一 些她 比較她 原來 我 尚有幾千 幾 十個她 即使講 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ 5 3 523 5 5 5 3 5 1 1 3 2 3 5 5 5 2 3 5 5 5 5	

⑮「那 na⁵ □」(音節頭末調値23)は、「第5声(陽上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「do」をカバーでは上昇する2楽音「do・re」に変えてある。

⑲「我 ngo⁵ □」(音節末調値3)・⑳「尚 söng⁶ □」(同2)・㉑「有 yau⁵ □」(同3)・㉒「幾 gei² □」(同5)・㉓「千 chin¹ □」(同5)・㉔「幾 gei² □」(同5)は、オリジナルの「la・sol・la・sol・la・sol」6楽音が高すぎるので、カバーでは歌手の声域に合う高さの「fa・mi・fa・mi・fa・mi」6楽音に下げている、と考えられる。

㉕「十 sap⁶ □」(音節末調値2)・㉖「個 go³ □」(同3)・㉗「她 ta¹ □」(同5)は、音節末調値「2・3・5」に合うように、オリジナルの「re・fa・fa」3楽音をカバーでは「la・do・re」3楽音に変えている。

6.7

C (6～9小節目)

⑳							㉑
いじゃない Yが うま いじゃない この む ねに じょうねつ Fi-re							
⑳							㉑
我愛你 只得三分真 卻有七分假 會變卦一							
□□□ □□ □ □□ □□ □ □ □ □□							
3 3 3 5 5 5 5 5 3 3 5 5 5 3 3 3							

㉑「三 sān¹□」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「sol・la」をカバーでは1楽音「la」に変えてある。

㉑「卦 gwa³□」(音節末調値3)の後半は、オリジナルの「la」が高すぎるので、カバーでは歌手の声域に合う高さの「mi」に下げている、と考えられる。

7. 周華健 1994「海角天涯」(THE BOOM 1993「島唄」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・A'・B・C・Dに分ける。

7.1

A' (6～9小節目)

①																																					
か え す か な し み は し ま わ ー た る な み の よ う																																					
①																																					
降 如 若 你 可 在 我 旁 像 海 裡 發 現 孤 島 那 份 感 覺																																					
<table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td> </tr> <tr> <td>3</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>5</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td>2</td><td>5</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td><td>5</td><td>5</td><td>3</td><td>2</td><td>5</td><td>3</td> </tr> </table>	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	3	1	2	3	5	2	3	1	2	5	3	3	2	5	5	3	2	5	3
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□																				
3	1	2	3	5	2	3	1	2	5	3	3	2	5	5	3	2	5	3																			

①「發 fat³ □」(音節末調値3)は、直前の「裡 löü⁵ □」(同3)の「si^b」と同じ高さ揃えるように、オリジナルの「la」をカバーでは「si^b」に上げてある。

7.2

B (2～5小節目)

②	③	④																																												
ジ の も り で あ な た と ー で あ い ウ ー ジ の し た で ち よ ー に さ よ な ー																																														
②	③	④																																												
迎 面 浪 接 浪 幹 不 了 的 汗 和 汗 誰 能 別 讓 我 啟 航 可 給 我 去 躺 一																																														
<table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td> </tr> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>5</td><td>3</td><td>5</td><td>2</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>5</td><td>1</td><td>5</td><td>5</td><td>3</td><td>3</td><td>5</td><td>5</td> </tr> </table>	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	1	2	2	3	2	3	5	3	5	2	1	2	1	1	2	2	3	5	1	5	5	3	3	5	5		
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□																												
1	2	2	3	2	3	5	3	5	2	1	2	1	1	2	2	3	5	1	5	5	3	3	5	5																						

②「的 dik¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「sol・fa」をカバーでは1楽音「sol」に変えてある。

③「給 kap¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「sol・fa」をカバーでは1楽音「sol」に変えてある。

④「一 yat¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「la・sol」をカバーでは1楽音「la」

に変えてある。

7.3

C (6～9小節目)

う たよ かぜ にの り とど けてーお く れ わた し の な み ー だ
你 滿 天 遍 地 誰 是 你 縱 不 相 識 都 最 美 醉 生 夢 死 為 等 你
□ □
3 3 5 3 2 1 2 3 2 5 5 5 5 3 3 3 5 2 5 2 5 3

⑤「識 sik¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「mi・do」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

⑥「等 dang² □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「sol・fa」をカバーでは1楽音「sol」に変えてある。

7.4

D (2～5小節目)

ようちゅう よ かみ よい のち よ この まま と ー わ に ゆう なぎ を
誰 人 在 飄 一 泊 徬 徠 靠 我 的 直 覺 如 能 尋 獲 你 我 會 放 棄 飄 一 泊
□ □
1 1 2 53 2 5 5 3 3 5 2 3 1 1 1 2 3 3 3 3 353 2

⑦「飄 piu¹ □」(音節頭末調値53)は、「第1声(陰平)」の高降調の方の調値に合うように、

8.2

A (5~8小節目)

③	
	
あ つ い ち ぶ さ を だ き よ せ り や じ ぶ ん か っ て に そ ら を と	
③	
	
在 披 星 戴 月 夢 境 裡 奔 波 遠 行 為 何 我 一 如 追 憶 進 如 迷	
□ □	
2 5 5 3 2 2 5 3 5 5 3 1 2 1 3 1 5 5 3 1 1	

③「我 ngo⁵ □」(音節末調値3)の後半は、オリジナルの「la」のまま変える必要がなかったが、直後の「fa[#]」というより低い楽音に向かうため、オリジナルの「la」を「fa[#]」に下げていると考えられる。

8.3

A' (5~8小節目)

④		⑤			
					
ぬ れ た さ が ほ ど あ や し げ に ご ぞ う ろ っ ぷ を か け て ゆ					
④				⑤	
					
像 千 載 愛 情 在 此 刻 終 於 一 降 臨 然 而 你 一 仍 憂 鬱 那 樣 沉					
□ □					
2 5 3 3 1 2 5 5 <u>53</u> 3 1 1 1 3 1 5 5 3 2 1					

④「於 yu¹ □」(音節頭末調値53)は、「第1声(陰平)」の高降調の方の調値に合うように、オリジナルの1楽音「si」をカバーでは下降する2楽音「si・la」に変えている。

⑤「你 nei⁵ □」(音節末調値3)の後半は、オリジナルの「la」のまま変える必要がなかったが、直後の「fa[#]」というより低い楽音に向かうため、オリジナルの「la」を「fa[#]」に下げていると

と考えられる。

8.4

B (6～9小節目)

⑥									
を みせぬ よ う に い き て い た い だ け さ									
⑥									
裡 流 露 著 孤 獨 強 一 忍 含 熱 淚 但 求 被 憐 憫									
3 1 2 2 5 2 23 3 1 2 2 2 1 2 1 3									

⑥「強 kōng⁵ □」(音節頭末調値23)は、「第5声(陽上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「la」をカバーでは上昇する2楽音「la・si」に変えてある。

8.5

C (2～5小節目)

⑦										⑧																			
わ た し は わ た し の ど が カ ラ カ ラ そ ん な あ い こ そ す ー べ て お																													
⑦																				⑧									
我 似 對 你 日 夕 覓 尋 像 全 沒 陌 生 燙 熱 情 感 不 知 有 沒 前 因 我																													
3 3 3 3 2 2 2 1 2 1 2 2 5 3 2 1 5 5 5 3 2 1 5 3																													

⑦「陌 mak⁶ □」(音節末調値2)は、オリジナルの上昇する2楽音「la・si」をカバーでは1楽音「la」に変えてある。

⑧「沒 mut⁶ □」(音節末調値2)は、オリジナルの下降する2楽音「sol[#]・fa[#]」をカバーでは1

楽音「sol[#]」に変えてある。

8.6

C' (2～5小節目)

わたくしは わたくし の どがカラカラ そ んな あ いこそ すきさモンスターお

我似 對你 日夕 覓尋 像全沒 陌生 燙 熱情感 不知有 沒有前 一生 我

3 3 3 3 2 2 2 1 2 1 2 2 5 3 2 1 5 5 5 3 2 3 1 5 5 3

⑨「有 yau⁵ □」(音節末調値3)は、直前の「沒 mut⁶ □」(同2)の「sol[#]」より低くならないように、オリジナルの「fa[#]」をカバーでは「sol[#]」に上げてある。

⑩「前 chin⁴ □」(音節末調値1)は、オリジナルにおける直前の「fa[#]」をカバーでは「sol[#]」に変えた結果、オリジナルのメロディーラインから消失した「fa[#]」を補うために、二次的に、オリジナルにおける直前の「fa[#]」に変えてある、と考えられる。

9. 盧巧音 2003「満天飛」(ZONE 2003「true blue」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・B・C・D・E・B'・C'・D'に分ける。

9.1

B (5～8小節目)

うつむいて なみだかくしてた	
很多的 衝擊 使你垂頭也想一喪氣	
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
5 5 5 5 5 5 3 1 1 3 <u>35</u> 5 3	

①「想 söng² 」(音節頭末調値35)は、「第2声(陰上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「sol[#]」をカバーでは上昇する2楽音「fa[#]・sol[#]」に変えてある。

9.2

D (1～4小節目)

いつもきみのそばにいるよ だからもうひとりじゃない	
跟我尋找快樂與星際滿天飛 遨遊長空欣賞世間最美	
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
5 3 1 5 3 2 3 5 3 3 5 5 1 1 1 5 5 5 3 5 3 3	

②「間 gān¹ 」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「sol[#]・mi」をカバーでは1楽音「sol[#]」に変えてある。

10. 王友良 2007 「不再同哭」 (一青窈 2002 「もらい泣き」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・B・C・A'・B'・C'・A"・A"'に分ける。

10.1

A (2～5小節目)

い ああきみー から もらーいなーき ほろりーほろりー ふたりぼっ ち ええ

同 哭一 眼涙一 流下 會哭一 沒有一 事 話我 知 話我知 要講 都一知 不 易 共抱

1 5 3 2 1 2 3 5 2 3 2 2 3 5 2 3 5 3 5 53 5 5 2 2 3

① 「知 zhi¹ □」 (音節末調値5) は、オリジナルの下降する2楽音「si・la」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

② 「知 zhi¹ □」 (音節末調値5) は、オリジナルの下降する2楽音「do[#]・si」をカバーでは1楽音「do[#]」に変えてある。

③ 「都 dou¹ ▢」 (音節頭末調値53) は、「第1声 (陰平)」の高降調の方の調値に合うように、オリジナルの1楽音「re」をカバーでは下降する2楽音「re・do[#]」に変えてある。

10.2

A (6～9小節目)

い ああ ぼくー にも もらー いなー き やさ しい の は だ ー れ で す

同 哭ー 痛 極ー 無 話 要 寫ー 沒 有ー 一 字 但 我ー 知 說 不 出 的 意 思

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
1	5	3	2	1	2	3	5	2	3	2	2	23	5	3	5	5	5	3	5

④「我 ngo⁵ □」(音節頭末調値23)は、「第5声(陽上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「la」をカバーでは上昇する2楽音「fa[#]・la」に変えてある。

⑤「知 zhi¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「si・la」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

⑥「出 chöt¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「do[#]・si」をカバーでは1楽音「do[#]」に変えてある。

10.3

B (1～4小節目)

あ さー から じ ま く だ ら け の テ レー ビー に か じー り つ く や こ う ち ゅ う

昨 天ー 問 我ー 平 日 寂 寞 自 己ー 應 該 怎 麼 過 聽 出 你 又 跌 進 大 漩 渦

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□			
2	5	223	1	2	2	2	2	35	5	5	35	5	3	5	5	3	2	3	3	2	1	5

⑦「我 ngo⁵ □」(音節頭末調値23)は、「第5声(陽上)」の上昇調の調値に合うように、オリ

10.6

C (5～8小節目)

㉕「跟 gan¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「si・la」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

㉖「我 ngo⁵ □」(音節末調値3)は、オリジナルの「la」のまま変える必要がなかったが、前後の「si」に揃えるように、オリジナルの「la」を「si」に上げてある。

㉗「請 ching² □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「do[#]・si」をカバーでは1楽音「do[#]」に変えてある。

㉘「你 nei⁵ □」(音節末調値3)は、オリジナルの「si」のまま変える必要がなかったが、前後の「do[#]」に揃えるように、オリジナルの「si」を「do[#]」に上げてある。

㉙「協 hip⁶ □」(音節末調値2)は、オリジナルの下降する2楽音「re・do[#]」をカバーでは1楽音「re」に変えてある。

10.7

A' (2 ~ 5小節目)

い ああきみー から もらーいなーき ほろりー ほろりー ふたりぼっ ち ええ

同 哭ー 眼淚ー 流下 會哭ー 沒有 事 沒法 子 沒法 子 太多 孤單 的 事 共抱

1 5 3 2 1 2 3 5 2 3 2 2 3 5 2 3 5 3 5 5 5 2 2 3

③〇「有 yau⁵ □」(音節末調値3)は、オリジナルの下降する2楽音「re・si」をカバーでは1楽音「re」に変えてある。

③①「子 zhi² □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「si・la」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

③②「子 zhi² □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「do[#]・si」をカバーでは1楽音「do[#]」に変えてある。

10.8

A' (6 ~ 9小節目)

い ああぼくーにも もらーいなーき やさ しいのは だーれーですー ーーー

同 哭ー 痛極ー 無話 要寫ー 沒有一 字 若要 哭 要哭 心 底意思

1 5 3 2 1 2 3 5 2 3 2 2 3 5 3 5 5 5 3 5

③③「哭 huk¹ □」(音節末調値5)・③④「要 yiu³ □」(同3)・③⑤「哭 huk¹ □」(同5)・③⑥「心 sam¹ □」(同5)

は、音節末調値「5・3・5・5」に合うように、オリジナルの「si・la・la・si・do[#]・do[#]」6楽音をカバーでは「si・si・do[#]・re」4楽音に変えてある。

③⑦「底 dai² □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「si・la」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

10.9

B' (1～4小節目)

③⑧	③⑨	④⑩	④⑪～④⑬	④⑭	④⑮	④⑯	④⑰④⑱④⑲	④⑳
おとーめざ ことばにすればーするほーどいみーがないしょううちゅう								
③⑧	③⑨	④⑩④⑪	④⑫④⑬	④⑭	④⑮④⑯	④⑰④⑱④⑲	④⑳	④㉑
或者是我一埋頭現實日子都也不好一過講出去亦有顧慮繁多								
□ □ □ □	□ □ □ □ □	□ □ □ □ □	□ □ □ □ □	□ □ □ □ □	□ □ □ □ □	□ □ □ □ □	□ □ □ □ □	□ □ □ □ □
2	5	223	1	1	2	2	2	5
5	223	1	1	2	2	2	5	5
3	5	5	3	5	35	3	5	5
3	5	5	3	2	3	3	2	1
5	2	1	5	3	5	3	2	1

③⑧「者 zhe² □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「si・fa[#]」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

③⑨「我 ngo⁵ □」(音節頭末調値23)は、「第5声(陽上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「la」をカバーでは上昇する2楽音「fa[#]・la」に変えてある。

④⑩「子 zhi² □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「si・la」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

④⑪「都 dou¹ □」(音節末調値5)・④⑫「也 ya⁵ □」(同3)・④⑬「不 bat¹ □」(同5)は、音節末調値「5・3・5」に合うように、オリジナルの「sol・sol」2楽音をカバーでは「la・fa[#]・la」3楽音に変えてある。

④⑭「好 hou² □」(音節頭末調値35)は、「第2声(陰上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの下降する2楽音「mi・re」をカバーでは上昇する2楽音「re・mi」に変えてある。

④⑮「講 gong² □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「fa[#]・mi」をカバーでは1楽音「fa[#]」に変えてある。

④⑯「出 chöt¹ □」(音節末調値5)は、直後の「去 hòu³ □」(同3)の「re」より高くなるように、オリジナルの「re」をカバーでは「mi」に上げてある。

④⑰「亦 yik⁶ □」(音節末調値2)・④⑱「有 yau⁵ □」(同3)・④⑲「顧 gwü³ □」(同3)・④⑳「慮 löü⁶ □」(同2)は、音節末調値「2・3・3・2」に合うように、オリジナルの「do[#]・re・re・do[#]」4楽音をカバーでは「re・mi・mi・re」4楽音に変えてある。

10.10

B' (5 ~ 8小節目)

⑤1	⑤2	⑤3	⑤4	⑤5	⑤6
あげーよう と きめたえほんだってとーうーにはやりーすたーれちャっ たー Uh ー					
⑤1	⑤2	⑤3	⑤4	⑤5	⑤6
若 積 累 太 多 藉 故 對 你 慰 解 一 等 於 幫 輕 我 一 流 淚 了 便 放 一 下 痛 楚 一 Oh ー					
2 5 3 3 5 5 3 3 3 3 35 5 5 5 5 23 1 2 3 2 3 2 335					

⑤1「積 zhik¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「si・fa[#]」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

⑤2「解 gāi² □」(音節頭末調値35)は、「第2声(陰上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの下降する2楽音「si・la」をカバーでは上昇する2楽音「la・si」に変えてある。

⑤3「幫 bong¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「fa[#]・mi」をカバーでは1楽音「fa[#]」に変えてある。

⑤4「輕 hing¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「mi・re」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

⑤5「我 ngo⁵ □」(音節頭末調値23)は、「第5声(陽上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの1楽音「re」をカバーでは上昇する2楽音「do[#]・re」に変えてある。

⑤6「楚 cho² □」(音節頭末調値35)は、「第2声(陰上)」の上昇調の調値に合うように、オリジナルの「si」をカバーでは上昇する2楽音「la・si」に変えてある。

10.11

C' (1～4小節目)

⑤⑦	⑤⑧	⑤⑨	⑥⑩
じゅうに一じすーぎて ならすメローデーー む かえ がこなーいシンデレラ Haー			
⑤⑦	⑤⑧	⑤⑨	⑥⑩
他跟 他 也 不愛 我 怎麼哭都 不 理我 由 我領 會 你不幸 完成大 我 — Oh—			
□□ □			
5 5 5 3 5 3 3 5 5 5 5 5 3 3 1 3 3 3 3 5 2 1 1 2 3			

⑤⑦「他 ta¹□」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「si・la」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

⑤⑧「也 ya⁵□」(音節末調値3)は、オリジナルの「la」のまま変える必要がなかったが、前後の「si」に揃えるように、オリジナルの「la」を「si」に上げてある。

⑤⑨「不 bat¹□」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「do[#]・si」をカバーでは1楽音「do[#]」に変えてある。

⑥⑩「不 bat¹□」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「do[#]・fa[#]」をカバーでは1楽音「do[#]」に変えてある。

10.12

C' (5 ~ 8小節目)

⑥1 ⑥2	⑥3	⑥4 ⑥5
あしたーわらーえる はじめのい っぽ からだ でおしえてほしいホシーホシイ		
⑥1 ⑥2	⑥3	⑥4 ⑥5
講不出 已經看破 就讓 大水 淹過 我 誰是 你 誰是我今晚 就眼望眼 讓雨夜擦		
5 5 5 3 5 3 3 2 2 2 5 5 3 3 1 2 3 1 2 3 5 3 2 3 2 3 2 3 3		

⑥1「出 chōt¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「si・la」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

⑥2「已 yi⁵ □」(音節末調値3)は、オリジナルの「la」のまま変える必要がなかったが、前後の「si」に揃えるように、オリジナルの「la」を「si」に上げてある。

⑥3「水 sōu² □」(音節末調値5)は、オリジナルの「re」のまま変える必要がなかったが、前後の「do[#]」に揃えるように、オリジナルの「re」を「do[#]」に下げてある。

⑥4「雨 yü⁵ □」(音節末調値3)は、オリジナルの下降する2楽音「re・do[#]」をカバーでは1楽音「re」に変えてある。

⑥5「擦 chāt³ □」(音節末調値3)は、オリジナルの下降する2楽音「re・do[#]」をカバーでは1楽音「re」に変えてある。

10.13

C' (9小節目)

⑥「過 gwo³ 日」(音節末調値3)は、オリジナルの下降する2楽音「re・do[#]」をカバーでは1楽音「do[#]」に変えてある。

10.14

A" (6～9小節目)

⑥「有 yau⁵ 日」(音節末調値3)は、オリジナルの下降する2楽音「re・si」をカバーでは1楽音「re」に変えてある。

⑥「幫 bong¹ 日」(音節末調値5)・⑥「你 nei⁵ 日」(同3)・⑥「哭 huk¹ 日」(同5)・⑥「盼 pān³ 日」(同3)・⑥「願 yūn⁶ 日」(同2)・⑥「悲 bei¹ 日」(同5)・⑥「哀 oi¹ 日」(音節頭末調値53)は、音節末調値ないし音節頭末調値「5・3・5・3・2・5・53」に合うように、オリジナルの「fa[#]・

la・si・la・la・si・do[#]・re・do[#]・si」10楽音をカバーでは「si・la・si・re・si・do[#]・si・la」8楽音に変えてある。

㊦「此 chi² □」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「la・si」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

10.15

A''' (2～5小節目)

㊦「天 tin¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「mi・re」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

㊧「靠 kāu³ □」(音節末調値3)は、オリジナルの下降する2楽音「si・la」をカバーでは1楽音「la」に変えてある。

㊨「此 chi² □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「si・la」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

㊩「此 chi² □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「do[#]・si」をカバーでは1楽音「do[#]」に変えてある。

㊪「不 bat¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「mi・do[#]」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

10.16

A''' (6～9小節目)

⑧1 「一 yat¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「mi・do[#]」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

⑧2 「往 wong⁵ □」(音節末調値3)は、オリジナルの下降する2楽音「re・si」をカバーでは1楽音「re」に変えてある。

⑧3 「哭 huk¹ □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「si・la」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

⑧4 「是 si⁶ □」(音節末調値2)・⑧5 「情 ching⁴ □」(同1)・⑧6 「義 yi⁶ □」(同2)は、音節末調値「2・1・2」に合うように、オリジナルの「do[#]・si・la・la・si」5楽音をカバーでは「si・la・la・si」4楽音に変えてある。

11. 結語

11.1

今回調査した1986年～2007年のJ-POP広東語カバー曲10曲は、全てオリジナル曲の楽音の高さを変えてある。

従来の「1.1 音節末調値がオリジナルの楽音の高さに合わない。」の中にあった [その1音節]・[数音節]・[別部分(有)]・[リズム]を、それぞれ「1.1」・「1.2」・「1.3」・「1.4」として独立させ、また、新たなカテゴリーとして、「2.6 [前後] 前／後の楽音の高さに揃える。」と「2.7 [声域] 歌手の声域に合わせる。」を加えた。

尚、各曲の略称は表3の通り。

表 3

1	跳舞街	1「跳」	2	貪貪貪	2「貪」
3	裝飾的眼淚	3「裝」	4	離別	4「離」
5	電話愛人	5「電」	6	9990次想她	6「9」
7	海角天涯	7「海」	8	月亮下求你一吻	8「月」
9	滿天飛	9「滿」	10	不再同哭	10「哭」

1. 当該音節の声調と関係が有る。【計119音節】

- 1.1 [その1音節] その1音節の高さを変える。【20音節】(1「跳」①・②・③・⑩, 3「装」①・⑨・⑭・⑰, 4「離」⑥・⑦・⑫・⑳, 6「9」⑨・⑭・⑰, 7「海」①・⑨, 8「月」⑨, 10「哭」⑱・④⑥)
- 1.2 [数音節] 数音節をまとめて高さを変える。【16音節】(5「電」①・②・③・④・⑤・⑥, 6「9」⑳・㉔・㉕・㉖, 10「哭」④⑦・④⑧・④⑨・⑤⑩・④⑪・④⑫・④⑬)
- 1.3 [別部分(有)] 同じ曲の別の部分を転用する。【5音節】(1「跳」④・⑤・⑥・⑦・⑧)
- 1.4 [リズム] 数音節をまとめて、高さだけでなくリズムも変える。【22音節】(3「装」③・④・⑤・⑥・⑩・⑪・⑫・⑬, 10「哭」③③・③④・③⑤・③⑥・④①・④②・④③・⑥⑧・⑥⑨・⑦⑩・⑦⑪・⑦⑫・⑦⑬・⑦⑭)
- 1.5 [陰平53]「第1声(陰平)」の高降調の方の調値「 \square 53」に合うように、下降する2楽音に変える。【18音節】(1「跳」⑨, 2「貪」⑧・⑨・⑩・⑫・⑭, 3「装」②・⑮, 4「離」⑨・⑪・⑭, 6「9」⑦・⑧・⑪, 7「海」⑦・⑩, 8「月」④, 10「哭」③)
- 1.6 [陰上35]「第2声(陰上)」の上昇調の調値「 \square 35」に合うように、上昇する2楽音に変える。【20音節】(2「貪」⑦・⑬・⑱・㉔・㉕, 4「離」④・⑳, 6「9」②・③・④・⑯, 9「滿」①, 10「哭」⑧・⑨・⑬・⑭・⑳・④④・⑤⑤・⑤⑥)
- 1.7 [陽上23]「第5声(陽上)」の上昇調の調値「 \square 23」に合うように、上昇する2楽音に変える。【16音節】(2「貪」⑥・⑪, 4「離」①・②・③・⑤・⑰・⑱, 6「9」⑱, 8「月」⑥, 10「哭」④・⑦・⑯・⑰・③⑨・⑤⑤)
- 1.8 [音程] 直前/直後の音節との音程が広すぎる/狭すぎるので、適切な音程に調整してある、と考えられる。【2音節】(3「装」⑦・⑯前)
- 1.9 [加える] オリジナルには無い楽音を加える。【0音節】

2. 当該音節の声調と関係が無い。【計96音節】

- 2.1 [一楽音に] 上昇/下降する2(～3)楽音を1楽音に変える。【64音節】(2「貪」①・②・③・④・⑤・⑯・⑰・⑱・㉔・㉕, 6「9」⑤・⑥・⑩・⑬・㉔, 7「海」②・③・④・⑤・⑥・⑧, 8「月」⑦・⑧, 9「滿」②, 10「哭」①・②・⑤・⑥・⑩・⑫・⑮・⑱・㉔・㉕・㉖・㉗・㉘・㉙・㉚・㉛・㉜・㉝・㉞・㉟・㊱・㊲・㊳・㊴・㊵・㊶・㊷・㊸・㊹・㊺・㊻・㊼・㊽・㊾・㊿)

- 2.2 [向かう] 直後の、より高い／低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音または同一の高さの2楽音を、カバーでは上昇／下降する2(～3)楽音に、或いは、直前の楽音から直後の楽音への渡りとなる1楽音に、それぞれ変えてある、と考えられる。【12音節】(2「食」⑮, 4「離」⑧・⑩・⑬・⑯・⑱, 6「9」①・⑫, 8「月」①・②・③・⑤)
- 2.3 [消失音] オリジナルにおける直前／直後の楽音を変えた結果、オリジナルのメロディーラインから消失した楽音を補うために、二次的に、オリジナルにおける直前／直後の楽音に変えてある、と考えられる。【3音節】(3「装」⑧・⑯後, 8「月」⑩)
- 2.4 [音程保つ] オリジナルにおける直前／直後の楽音を変えた結果、オリジナルにおけるその楽音との音程を保つために、二次的に変えてある、と考えられる。【0音節】
- 2.5 [別部分(無)] 同じ曲の別の部分を転用する。【0音節】
- 2.6 [前後] 前／後の楽音の高さに揃える。【10音節】(4「離」⑮, 6「9」⑮, 10「哭」⑪・⑫・⑭・⑯・⑰・⑱・⑲・⑳・㉑・㉒)
- 2.7 [声域] 歌手の声域に合わせる。【7音節】(6「9」⑱・⑳・㉑・㉒・㉓・㉔・㉕)
- 2.8 [不明] 目下のところ、理由不明。【0音節】

各曲に現われるタイプ別の音節数をまとめると、表4の如くである(割合は小数点以下第2位を四捨五入)。

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (9)

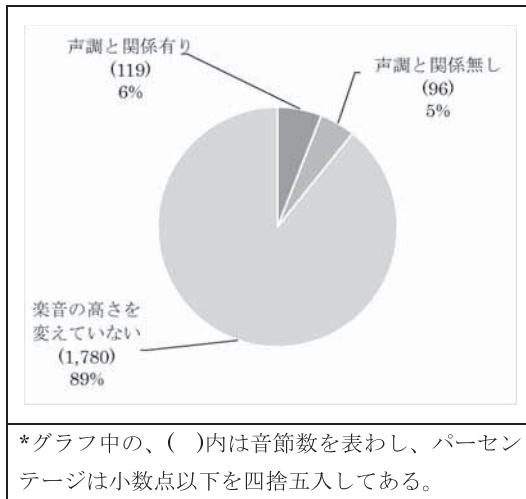
表4

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計		
		跳	貪	装	離	電	9	海	月	満	哭			
	音節数	184	188	131	211	167	160	164	188	271	331	1,995	類内割合 (%)	
1. 声調と関係有り	1.1 その1音節	4		4	4		3	2	1		2	20	16.8	
	1.2 数音節					6	3				7	16	13.4	
	1.3 別部分 (有)	5										5	4.2	
	1.4 リズム			8							14	22	18.5	
	1.5 陰平53	1	5	2	3		3	2	1		1	18	15.1	
	1.6 陰上35		5		2		4			1	8	20	16.8	
	1.7 陽上23		2		6		1		1		6	16	13.4	
	1.8 音程			2									2	1.7
	1.9 加える												0	0
	小計	10	12	16	15	6	14	4	3	1	38	119		
	割合 (%)	5.4	6.4	12.2	7.1	3.6	8.8	2.4	1.6	0.4	11.5	6.0		
2. 声調と関係無し	2.1 一楽音に		10				5	6	2	1	40	64	66.7	
	2.2 向かう		1		5		2		4			12	12.5	
	2.3 消失音			2					1			3	3.1	
	2.4 音程保つ											0	0	
	2.5 別部分 (無)											0	0	
	2.6 前後				1		1				8	10	10.4	
	2.7 声域						7					7	7.3	
	2.8 不明											0	0	
	小計	0	11	2	6	0	15	6	7	1	48	96		
	割合 (%)	0	5.9	1.5	2.8	0	9.4	3.7	3.7	0.4	14.5	4.8		
合計	10	23	18	21	6	29	10	10	2	86	215			
割合 (%)	5.4	12.2	13.7	10.0	3.6	18.1	6.1	5.3	0.7	26.0	10.8			

「1.5 陰平53」は10曲中8曲, 「1.1 その1音節」は7曲が, それぞれ有している。

「2.1 一楽音に」は, 10曲中6曲が有している。

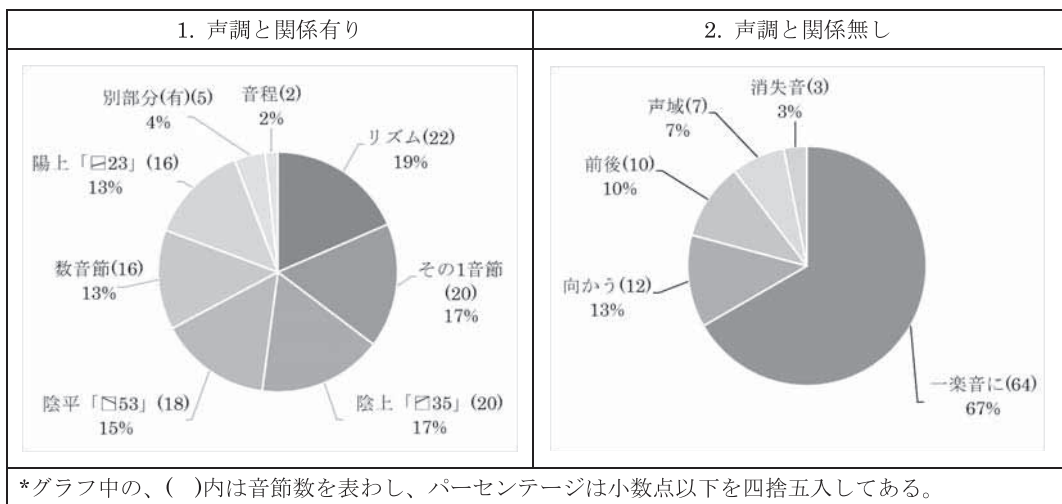
グラフ1



10曲1,995音節中、215音節(音節数合計の10.8%)がオリジナル曲の楽音の高さを変えてある。変えてある理由は、「1. 声調と関係有り」が119音節(音節数合計の6.0%),「2. 声調と関係無し」が96音節(音節数合計の4.8%)であった(グラフ1参照)。

グラフ2

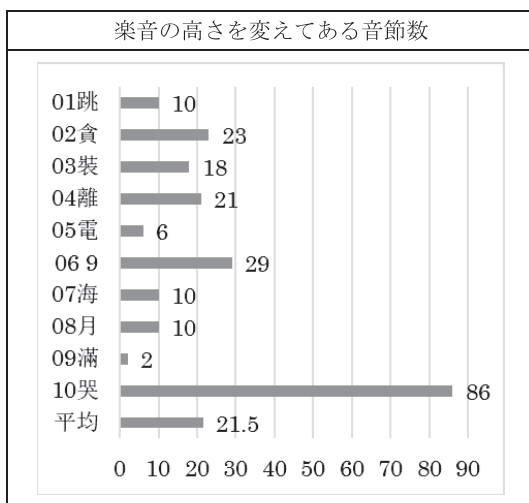
グラフ3



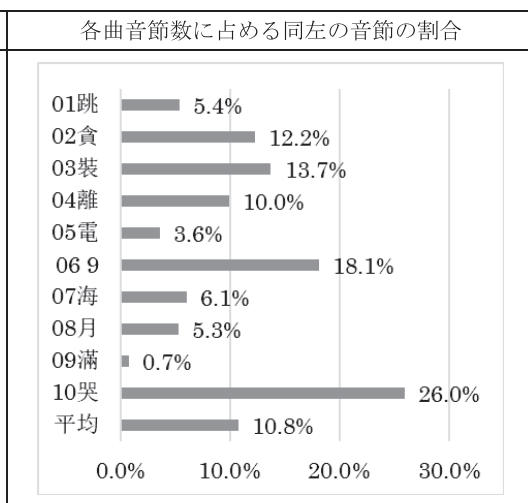
「1. 声調と関係有り」で最も多かったタイプは「1.4 リズム」の22音節(タイプ「1.」内の割合18.5%),次いで「1.1 その1音節」と「1.6 陰上」の20音節(同16.8%)(グラフ2参照)。

「2. 声調と関係無し」で最も多かったタイプは「2.1 一楽音に」の64音節(タイプ「2.」内の割合66.7%),次いで「2.2 向かう」の12音節(同12.5%)(グラフ3参照)。

グラフ4



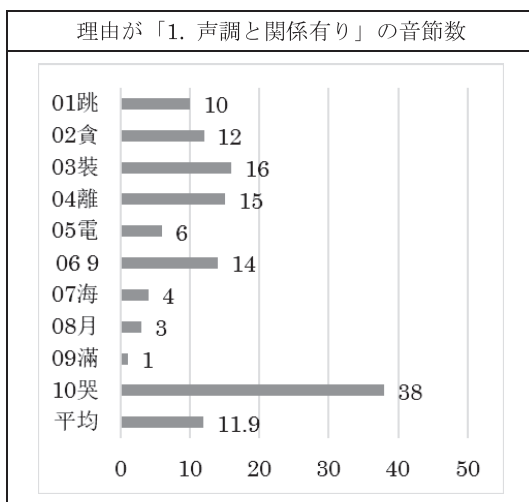
グラフ5



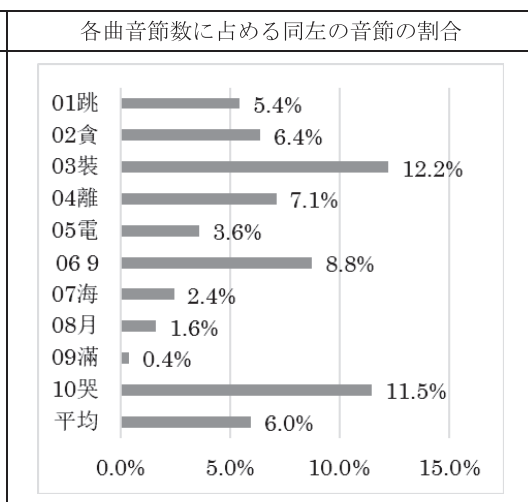
楽音の高さを変えてある音節数が、最も多かったのは10「哭」の86音節。最も少なかったのは9「滿」の2音節。平均21.5音節（グラフ4参照）。10「哭」の86音節は、今回の10曲を含めた80曲の中で突出している。

各曲音節数に対し、楽音の高さを変えてある割合が、最も高かったのは10「哭」の26.0%。最も低かったのは9「滿」の0.7%。平均10.8%（グラフ5参照）。

グラフ6



グラフ7

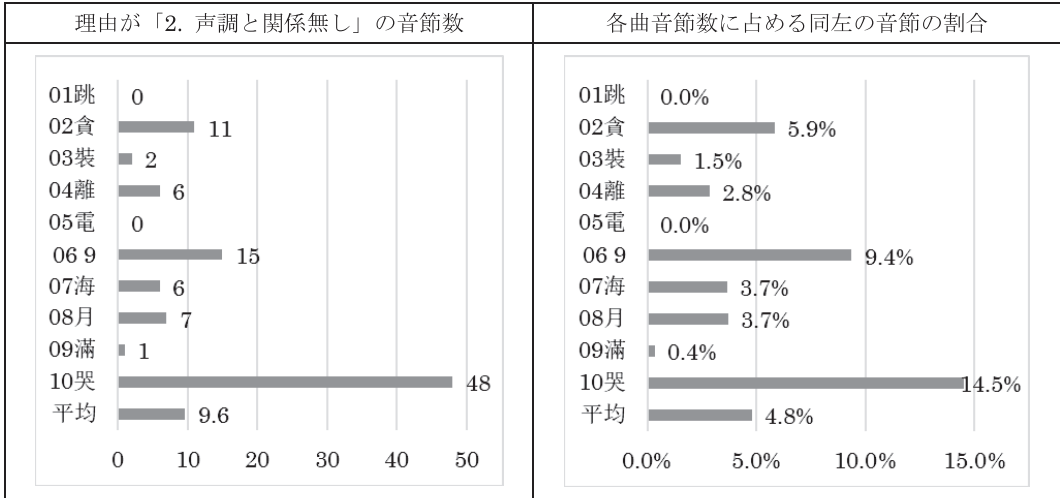


楽音の高さを変えてある理由のうち、「1. 声調と関係有り」の音節数が、最も多かったのは10「哭」の38音節。最も少なかったのは9「滿」の1音節。平均11.9音節（グラフ6参照）。

楽音の高さを変えてある理由のうち、「1. 声調と関係有り」の音節の割合が、最も高かったのは3「装」の12.2%。最も低かったのは9「満」の0.4%。平均6.0%（グラフ7参照）。

グラフ8

グラフ9



楽音の高さを変えてある理由のうち、「2. 声調と関係無し」の音節数が、最も多かったのは10「哭」の48音節。最も少なかったのは1「跳」と5「電」の0音節。平均9.6音節（グラフ8参照）。

楽音の高さを変えてある理由のうち、「2.」の音節の割合が、最も高かったのは10「哭」の14.5%。最も低かったのは1「跳」と5「電」の0%。平均4.8%（グラフ9参照）。

11.2

「音程」タイプについて、これまでの例に、今回新たに見つかった以下の例、

音節末調値1一同5（調値差4）

「短7度」（半音11個）では広すぎるので、「短6度」（半音9個）に狭めてある、と考えられる。

ex.1 「人 yan⁴□」（音節末調値1）— 「堆 döü¹□」（音節末調値5）（3「装」⑦）

ex.2 「人 yan⁴□」（音節末調値1）— 「的 dik¹□」（音節末調値5）（3「装」⑩前）

を加えると（囲み部分）、表5の如くなる。（表中では、×から○に調整していることを示す。）

表5

音程	半音の数	十二平均律の値 ⁶⁾	音節末調値の組合せ															
			5-1	5-2	5-3	3-2	2-1											
			調値差	4	3	2	1	1										
音節末調値間の周波数比	1.50	1.49	1.26	1.18	1.01													
短7度	11個	1.78	○	×														
長6度	10個	1.68	↑	↓														
短6度	9個	1.59	×	○														
完全5度	8個	1.50			○	○	○											
増4度	7個	1.41			↑	↑	↑	↓										
完全4度	6個	1.33			×													
長3度	5個	1.26			×													
短3度	4個	1.19																
長2度	3個	1.12																
短2度	2個	1.06																
完全1度	1個	1.00																

注

- 1) 北京大学中文系2003, 千島1991参照。調値は五度法（最高を5, 最低を1とする5段階）で示す。□の中は調値のイメージを表わす。尚, 本文中で発音を示すローマ字は千島式を用いる。
- 2) 「陰平」は高平でも高降でも可。
- 3) 拙稿 (1)~(5) (2010~2014) および (7)・(8) (2018・2019) で調査対象とした70曲は, 以下の通り。

No.	カバー曲			オリジナル曲		
	年	曲	歌手	年	曲	歌手
1	1985	揺擺口紅	林憶蓮	1984	Rock'n Rouge	松田聖子
2	1985	愛情 I Don't Know	林憶蓮	1985	天使のウィンク	松田聖子
3	1989	再會	關淑怡	1978	オリビアを聴きながら	杏里
4	1989	給我親愛的	張學友	1979	いとしのエリー	サザンオールスターズ
5	1990	每天愛你多一些	張學友	1990	真夏の果実	サザンオールスターズ
6	1992	我的親愛	黎明	1992	もう恋なんてしない	槇原敬之
7	1994	陽光路上	黎瑞恩	1993	大切なあなた	松田聖子
8	2000	其實我很擔心	蘇永康	2000	TSUNAMI	サザンオールスターズ

9	2000	一生中一個你	鄭伊健	2000	桜坂	福山雅治
10	2000	留座	陳慧琳	2000	be alive	小柳ゆき
11	1993	唯獨你是不可取替	許志安	1992	世界中の誰よりきっと	中山美穂 & WANDS
12	1994	廿世紀的戀人們	鄭伊健	1991	ラブ・ストーリーは突然に	小田和正
13	1995	誰令你心痴	張國榮	1985	恋におちて—Fall in love—	小林明子
			陳潔靈			
14	1995	留住夏季的風	孫耀威	1995	碧いうさぎ	酒井法子
15	1998	悠長假期	譚耀文	1996	LA・LA・LA LOVE SONG	久保田利伸 with ナオミキャンベル
16	1998	AHHHHH!	黎明	1998	AHHHHH!	久保田利伸
17	1999	DEPARTURES	葉佩雯	1996	DEPARTURES	globe
18	1999	Can you celebrate?	葉佩雯	1997	CAN YOU CELEBRATE?	安室奈美恵
19	2000	我的命運	梁漢文	1999	Squall	福山雅治
20	2001	我還記得我是誰	陳慧珊	1999	あなたのキスを数えましょう —You were mine—	小柳ゆき
21	1984	捕風の漢子	譚詠麟	1983	メリーアーン	ALFEE
22	1984	酒紅色的心	譚詠麟	1983	ワインレッドの心	安全地帯
23	1986	癡情意外	陳慧嫻	1985	碧い瞳のエリス	安全地帯
24	1986	藍雨	張學友	1986	レイニーブルー	徳永英明
25	1989	Don't Say Good Bye	譚詠麟	1987	輝きながら…	徳永英明
26	2003	環遊世界	SKY	1998	夜空ノムコウ	SMAP
27	2003	冒險後樂園	SKY	2003	世界に一つだけの花	SMAP
28	2003	不死傳說	陳奕迅	2003	メリッサ	ポルノグラフィティ
29	2005	閉目入神	鄭中基	2004	瞳をとじて	平井 堅
30	2006	3 + 1 = 1	Sunboy'z	2006	PRECIOUS ONE	KAT-TUN
31	1984	愛的替身	譚詠麟	1983	思い出がいっぱい	H ₂ O
32	1994	愛的故事（上集）	孫耀威	1993	ロード	THE 虎舞竜
33	1995	正在愛	陳曉東	1995	シーソーゲーム ～勇敢な恋の歌～	Mr. Children
34	1999	Feel Like dance	葉佩雯	1995	Feel Like dance	globe
35	1999	Can't Stop Falling in Love	葉佩雯	1996	Can't Stop Fallin' in Love	globe
36	2004	假如我是假的	蕭正楠	2003	さくら（独唱）	森山直太朗
37	2007	我信	王友良	2006	Precious	伊藤由奈
38	2008	陰天假期	衛 蘭	2005	Endless Story	伊藤由奈

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (9)

39	2009	給自己的信	鍾舒漫	2008	手紙 ～拜啓 十五の君へ～	アンジェラ・アキ
40	2010	再見不再見	陳柏宇	2009	僕は君に恋をする	平井 堅
41	1987	太陽星辰	張學友	1987	BIRDS	徳永英明
42	1991	壯志驕陽	張學友	1990	愛は勝つ	KAN
43	1991	Oh! 夜	黎 明	1991	Oh! Yeah!	小田和正
44	1992	一夜傾情	黎 明	1984	恋の予感	安全地帯
45	1992	紅日	李克勤	1991	それが大事	大事MANブラザーズバンド
46	1992	喜歡你是你	許志安	1992	涙のキッス	サザンオールスターズ
47	1993	Chotto 等等	鄭秀文	1993	チョット	大黒摩季
48	1994	心血	許志安	1993	翼を広げて	DEEN
49	1994	陽光	黎 明	1993	All My Loving	福山雅治
50	1994	朋友心	許志安	1994	空と君のあいだに	中島みゆき
51	1984	逝去的愛	梅艷芳	1979	ラヴ・イズ・オーヴァー	欧陽菲菲
52	1984	H ₂ O	張國榮	1980	TOKIO	沢田研二
53	1984	MONICA	張國榮	1984	モニカ	吉川晃司
54	1985	第一次約會	林憶蓮	1983	時をかける少女	原田知世
55	1992	胡思亂想	陳慧嫻	1971	さらば恋人	堺 正章
56	1992	情人知己	葉倩文	1981	男と女	チャゲ&飛鳥
57	1993	若你真愛我	王 菲	1981	悪女	中島みゆき
58	1994	懲罰你	黎 姿	1983	春なのに	柏原芳恵
59	2005	只要你愛我	鄭中基	2004	彩～ Aja ～	サザンオールスターズ
60	2010	原諒我要高飛	陳柏宇	2009	YELL	いきものがかり
61	1977	心曲	甄妮	1977	勝手にしやがれ	沢田研二
62	1978	六月天	陳秋霞	1975	木綿のハンカチーフ	太田裕美
63	1982	紫玉墜	張德蘭	1979	さよなら	オフコース
64	1984	初戀	林志美	1983	初恋	村下孝蔵
65	1987	讓一切隨風	鍾鎮濤	1975	時の過ぎゆくままに	沢田研二
66	1987	手掌上的電話號碼	露雲娜	1984	元気を出して	薬師丸ひろ子
67	1991	明月光	劉彩玉	1979	愛を止めないで	オフコース
68	1992	容易受傷的女人	王 菲	1979	ルージュ	中島みゆき
69	1995	拋拋	陳慧嫻	1995	青いイナズマ	SMAP
70	2007	花無雪	泳 兒	2003	雪の華	中島美嘉

- 4) 「短7度」とは、起点から終点まで、起点と終点を含めて数えて、半音11個分の音程を指す。例えば、「do」を起点として上に向かうと、「si^b」を終点とする音程。ここでは、「la^b」を起点として、上に向かって「sol^b」を終点とする音程。
- 5) 「短6度」とは、起点から終点まで、起点と終点を含めて数えて、半音9個分の音程を指す。例えば、「do」を起点として上に向かうと、「la^b」を終点とする音程。ここでは、「la^b」を起点として、上に向かって「fa」を終点とする音程。
- 6) 「十二平均律」とは、1オクターブ(例えば、「do」から一つ上の「do」まで)を12等分した音程。小数点以下第3位を四捨五入。

参考文献 (参考文献は発行年順に並べた。)

- 石桁真礼生・丸田昭三・金光威和雄・末吉保雄・飯田隆・飯沼信義1965『楽典 理論と実習』, 音楽之友社。
- 下中邦彦 編集発行1983『音楽大事典』第5巻, 「平均律」の項, 平凡社。
- 張丹 主編1984《中文多用字典》, 天宇圖書公司出版。
- Marjorie K. M. Chan 1987 “Tone and Melody in Cantonese”, Berkeley Linguistic Society, Proceeding of the 13th Annual Meeting, 1987, pp. 26-37, U.S.A.。
- 千島英一1991『標準広東語同音字表』, 東方書店。
- 香港・萬里機構出版有限公司+東方書店1996『広東語辞典 ポケット版』, 東方書店。
- 白宛如1998《廣州方言詞典》, 江蘇教育出版社。
- 張双庆、林建平1999《香港話音檔》, 上海教育出版社。
- スティーン・マッシュューズ&ヴァージニア・イップ2000『広東語文法』, 千島英一&片岡新訳, 東方書店。(Stephen Matthews and Virginia Yip 1994 “Cantonese: A Comprehensive Grammar”の日本語訳。)
- 北京大学中文系2003《汉语方音字汇》(第二版重排本), 语文出版社。
- 千島英一2005『東方広東語辞典』, 東方書店。
- Ho, Wing See Vincie 2006 “The tone-melody interface of popular songs written in tone languages”, 9th International Conference on Music Perception and Cognition, 2006, pp. 1414-1422, Italy。
- 矢部公啓2008『カラオケ・ファンに贈る 音楽用語解説』, ドレミ楽譜出版社。
- 飯田真紀2009「広東語の歌の話」, 『TONGXUE』第38号, pp. 16-19。
- 劉扳盛2010《廣州話普通話詞典》, 商務印書館。
- 樋口勇夫2010「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』22-1, pp. 17-40。
- 樋口勇夫2011「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響(2)」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』23-1, pp. 33-62。
- 麥耘、譚步雲2011《實用廣州話分類詞典》, 商務印書館。
- 樋口勇夫2013a「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響(3)」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』24-2, pp. 83-125。
- 樋口勇夫2013b「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響(4)」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』25-1, pp. 13-58。
- 樋口勇夫2014「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響(5)」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』26-1, pp. 21-57。

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (9)

樋口勇夫2015a 「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (1) ~ (5) まとめ (その1)」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』26-2, pp. 45-86。

樋口勇夫2015b 「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (1) ~ (5) まとめ (その2)」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』27-1, pp. 11-49。

樋口勇夫2016 「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (6) —共通語カバー曲と比較して—」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』28-1, pp. 41-53。

樋口勇夫2018 「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響(7)」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』30-1, pp. 1-44。

樋口勇夫2019 「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響(8)」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』31-1, pp. 1-69。

音源および歌詞の資料

カバー曲

No.	曲名	歌手	作詞	編曲	年	レーベル	所収アルバム
1	跳舞街	陳慧嫻	林敏聰	渡邊茂樹	1986	Poly Gram	『反叛』(1986)
2	貪貪貪	陳慧嫻	林振強	入江 純	1987	Poly Gram	『變、變、變』(1987)
3	裝飾的眼淚	梅艷芳	俞 琤 陳少琪	黃良昇	1987	Capital Artists	『梅艷芳』(1987)
4	離別	鄭秀文	陳少琪	江港生	1990	Capital Artists	『Sammi』(1990)
5	電話愛人	草蜢	潘源良	甘志偉	1993	Poly Gram	『世界會變得很美』(1993)
6	9990次想她	鄭伊健	林 夕	趙增熹	1994	BMG Hong Kong	『Got To Be Real』(1994)
7	海角天涯	周華健	林 夕	洪敬堯	1994	Rock Records	『有弦相聚』(1994)
8	月亮下求你一吻	黎 明	劉卓輝	唐奕聰	1995	Poly Gram	『天地豪情』(1995)
9	滿天飛	盧巧音	藍奕邦 盧巧音	梁翹柏	2003	新力唱片	『花言巧語』(2003)
10	不再同哭	王友良	游思行	Kenix Cheang	2007	East Asia Music	『Invitation』(2007)

オリジナル曲

No.	曲名	歌手	作詞	作曲	年	レーベル
1	ダンシング・ヒーロー (Eat You Up)	荻野目洋子	篠原仁志 (訳詞)	A. Kyte T. Baker	1985	ビクター音楽産業
2	六本木純情派	荻野目洋子	売野雅勇	吉実明宏	1986	ビクター音楽産業
3	駅	竹内まりや	竹内まりや	竹内まりや	1987	MOON RECORDS
4	シングル・アゲイン	竹内まりや	竹内まりや	竹内まりや	1989	MOON RECORDS
5	告白	竹内まりや	竹内まりや	竹内まりや	1990	MOON RECORDS
6	シュラバ★ラ★バンバ (SHULABA-LA-BAMBA)	サザンオール スターズ	桑田佳祐	桑田佳祐	1992	タイシタレーベル
7	島唄	THE BOOM	宮沢和史	宮沢和史	1993	ソニー・ミュー ジック エンタテイメント
8	エロティカ・セブン (EROTICA SEVEN)	サザンオール スターズ	桑田佳祐	桑田佳祐	1993	タイシタレーベル
9	true blue	ZONE	町田紀彦	町田紀彦 吉松 隆	2003	ソニー・ミュー ジックレコーズ
10	もらい泣き	一青窈	一青窈	溝渕大智 マシコタツ ロウ 武部聡志	2002	コロムビアミュー ジックエンタテイ メント

付記

本稿執筆にあたり、今回も楽譜についてご助言を賜った、元本学職員でオルガニストの有田知子氏に、感謝申し上げたい。(但し、楽譜に間違いがある場合は、全て筆者の責任に帰する。)